

Siv3D 活動報告書 | 第1号

2022-11-07
Siv3D 代表 鈴木遼

Siv3D について

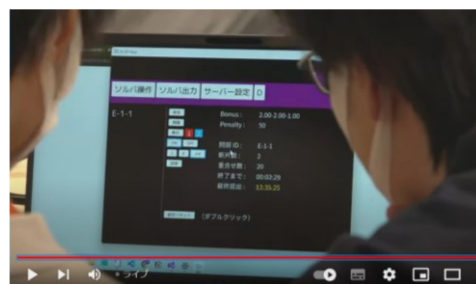
Siv3D (シブスリーディー) は、可視化やインタラクションに関するプログラムを短く簡単に記述できる、便利で豊富な API 群を提供するオープンソース C++プログラミングフレームワークと、その利用者・開発者からなるコミュニティです。Siv3D によって、C++の学習やゲーム・アプリケーション開発が格段に取り組みやすくなり、C++プログラミング人口の増加と、世界中の C++利用者のプログラミングの生産性向上に貢献しています。

Siv3D は日々アクティブに開発とドキュメントの拡充を行い、最新の C++規格や新しい技術にキャッチアップしています。オンラインコミュニティではオープンソース開発に参加する学生を育成し、これまで 47 人が Siv3D 本体へのコミットに参加しています。

活用事例

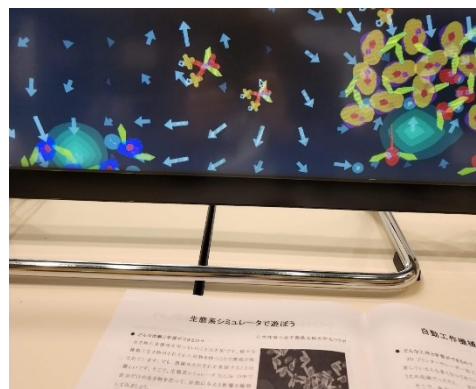
高専プロコン

10月15~16日にGメッセ群馬(群馬県高崎市)で開催された第33回全国高等専門学校プログラミングコンテスト(高専プロコン)競技部門では、優勝した大阪府立大学工業高等専門学校を含む複数の学校が、Siv3Dを課題ソルバのGUI制作に使用し、大会で健闘しました。



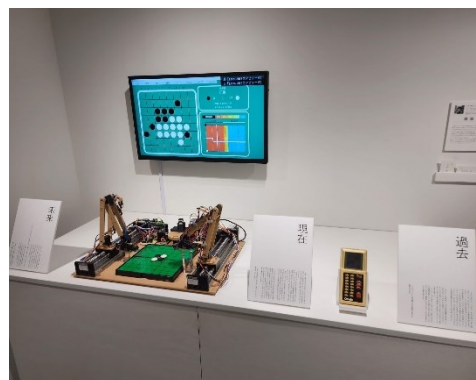
千葉市科学フェスタ

10月8~9日にQiball(千葉県千葉市)で開催された千葉市科学フェスタにおいて、日本技術士会千葉県支部 & 学生コラボによる団体が、Siv3Dで制作したインタラクション展示「[生態系シミュレータ SyLife](#)」を出展しました。訪れた親子はタッチ操作でオリジナルの生物をデザインし、ほかの来場者による生物と弱肉強食を繰り広げる仮想の生態系に放流し、様子を眺めていました。



クマ財団クリエイタ奨学生企画展

10月15~23日に六本木で開催されたクマ財団奨学生企画展「二回ひねって一度たつ」において、財団6期生の山名琢翔さん(筑波大学)が、Siv3D製のオセロAIを展示しました。プレイアブル版は「[Egaroucid](#)」という名前でWeb上で公開されています。世界最高性能とされるオセロAI「Edax」にベンチマークで勝利したという、事実上世界最強のAIオセロ対戦を体験できます。



活動報告

Siv3D フレームワークをアップデート

8月にSiv3D本体のマイナーアップデートv0.6.5をリリースしました。Linux版利用者のユーザビリティを改善するためのCMakeリファクタリングほか、50件以上の機能追加・バグ修正を行いました。v0.6.5の差分には12人のコミッタが参加しました。

革新的なC++開発環境の開発が進行中

Webブラウザ上のエディタでSiv3Dプログラミングとその結果の確認ができる革新的なC++オンラインIDEサービス「Siv3D Studio (仮称)」の開発が進行中です。面倒な環境構築を一切せずにC++によるインタラクティブアプリケーションの開発と実行ができるため、学校の授業やプログラミングの体験イベント、短期の研修等において、C++開発の導入が容易になります。Siv3D Studioは2022年12月にクローズドβテストを開始する予定です。

新生Siv3D オンラインコミュニティ

7年間にわたりSiv3Dオンラインコミュニティの中心地となっていた「Siv3D ユーザコミュニティ Slack」を、メッセージサービスDiscordに移行し「Siv3D Discord サーバ」と名称を変更しました。これにより投稿履歴が永久に保存されるようになるため、技術的な議論の記録や、知見のストックの逸失を防げます。Discordへの移行後は、利用者からの発信の割合が大幅に増加するなど、コミュニケーションが活発化する副次的な効果が表れています。

Siv3D 訪問勉強会を各地で開催

国内各地の若い世代に最先端の情報と開発の知見を届けるため、Siv3D代表が学校を訪問し、Siv3DやC++プログラミングに関する講座と技術相談に乗るイベントを実施しています。

開催日	開催校	参加学生	参加教員	合計
8月16日	茨城県立古河中等教育学校	7		7
8月22日	灘中学校・高等学校	19	1	20
8月27日	駒場東邦中学校・高等学校	9		9
8月29日	専門学校国際理工カレッジ	13	2	15
9月9日	大阪電気通信大学 (オンライン開催)	6		6
9月12日	仙台高等専門学校	11		11

今後の活動計画

新サンプル集: Siv3Dによるゲーム・アプリ開発を助ける中規模なサンプルコードとその解説をまとめます。一般からの投稿も広く募り、1年で100種類のサンプルを収録予定です。

Siv3D Studioの大学講義での活用: 上智大学の文系学生を対象として、Siv3D Studioを用いたグラフィカルなアプリケーションプログラミングの体験講義を行います。これまで大学の授業で比較的簡単に利用できる類似ツールはp5.jsのほかに無く、今回の施策が成果を上げた場合、文系大学講義で扱うプログラミング言語の選択肢を広げる画期的な事例になります。